

Cisco SPA300シリーズIP Phoneのソフトキーおよびスタートコードによるコール転送の設定

目的

コール転送機能を使用すると、ユーザはすべてのコールを1つの番号に転送したり、電話がビジー状態であったり、電話に応答がなかったりすると、コールを転送したりできます。

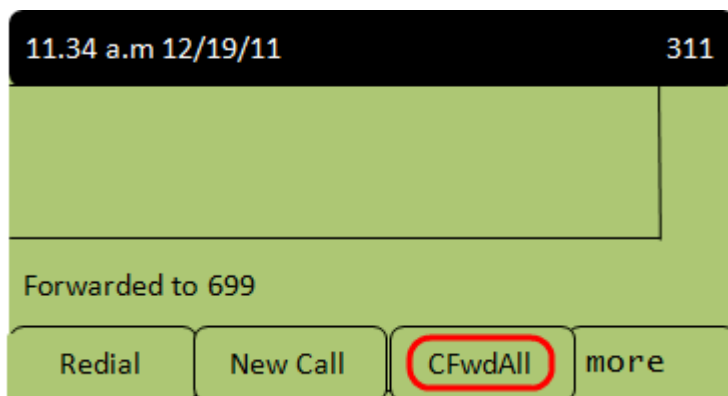
このドキュメントでは、Cisco SPA300シリーズIP Phoneの自動転送機能をアクティブまたは非アクティブにする方法について説明します。

該当するデバイス

- ・ SPA301 IP電話
- ・ SPA303 IP電話

コール転送の設定

ソフトキーによる設定



ステップ1:[不在]ソフトキーを押します。着信コールの転送先の番号を入力します。

注：ユーザは、ボイスメールボックス番号、別の内線番号、または外線番号を使用して、コールを転送できます。

ステップ2：コール転送を停止するには、[不在]ソフトキーをもう一度押します。

すべてのコールを転送するためのスターコードによる設定

ステップ1:*72をダイヤルし、コールの転送先の番号を入力します。

ステップ2：コール転送を非アクティブにするには、*73と入力します。

IP Phoneがビジー状態のときにコールを転送するためのスターコードによる設定

ステップ1：電話機がビジー状態のときにコール転送をアクティブにするには、*90をダイヤルし、コールの転送先の番号を入力します。

ステップ2：電話機がビジーのときにコール転送を非アクティブにするには、*91を入力しま

す。

IP Phoneに応答がない場合のコール転送用のスターコードによる設定

ステップ1：電話機に応答がない場合にコール転送をアクティブにするには、*92をダイヤルし、コールの転送先の番号を入力します。

ステップ2：電話機に応答がないときにコール転送を非アクティブにするには、*93と入力します。